

会計名 一般会計			特別企画展開催事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館	
3	2	5					担当係	夢と学びの科学体験館	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	科学にまつわる企画展を開催し、子どもたちに広く科学の楽しさにふれる機会を創出することで、次代を担う人材の育成に寄与する。			主たる内容	春、夏、冬の学校等の長期休業中の特別企画として企画展示及びテーマに合わせたプラネタリウム番組の放映を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	市民		事業期間	平成27年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・デジタルスポーツミュージアム 4月1日～5月6日 中止 ・夏の特別企画展 中止 ・はやぶさ2の帰還 12月12日～2月7日 13,194人 ・デジタルスポーツミュージアム 3月13日～3月31日 10,637人		・デジタルスポーツミュージアム 4月1日～5月9日 18,515人 ・デジタル恐竜ランド 7月17日～9月5日 39,451人 ・錯覚ふしぎな世界 12月18日～2月6日 16,203人 ・わくドキ！宇宙ランド 3月12日～3月31日 10,830人		・わくドキ！宇宙ランド 4月1日～5月9日 17,866人 ・いきものウォッチング 7月15日～9月5日 34,441人 ・色と光の魔法展 12月16日～2月6日 18,602人 ・まわれ！ぐるぐる展 3月17日～3月31日 9,814人		・まわれ！ぐるぐる展 4月1日～5月8日 ・科学ニンジャ学校 7月14日～9月4日 ・冬の特別企画展 12月15日～2月5日 ・春の特別企画展 3月15日～3月31日	
成果		学校等の長期休業期間に合わせて、企画展の開催及びテーマに合わせたプラネタリウム番組の放映をすることにより、来館者へ科学に触れる機会を提供することができた。							
課題		冬の特別企画展期間中の来館者が少ないため、開催期間等の検討が必要である。							
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	活動指標	開催日数（日）			61	138	141	143	145
成果指標	期間中来館者数（人）			23,831	84,999	80,723	104,000	114,000	
	他市との比較検証								
C 事業コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		11,386	20,921	20,978	22,500	合計	20,978,416円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	449,416円	
		一般財源	11,386	20,921	20,978	22,500	委託料	20,529,000円	
	職員人件費②		7,093	8,328	7,529	7,654			
	総事業費（①+②）		18,479	29,249	28,507	30,154			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			特別企画展開催事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	夢と学びの科学体験館
款	項	目		担当係	夢と学びの科学体験館
3	2	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	学校の長期休業にあわせ特別展示を行うことにより、子どもたちの科学への興味を高めることができる。また、休業中に行うことにより、家族で過ごす時間を創出することもできる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	期間を限定して開催することにより、来館者を増やすことができ、多くの子どもたちの科学への興味を高めることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	理科教育、科学への興味を子どもの頃から持たせることにより、教育効果を高めるとともに、特別企画展開催により普段と違うものづくりや科学への興味を持たせることができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	長期休業中の子どもたちの居場所として家族で過ごせる場を提供することにより、新たに来館するきっかけ作りや再来館を促し、集客につなげる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
学校の長期休業中の子どもたちの居場所づくりとしての価値を高めるとともに、教育機関、民間との連携により、専門性の高いプログラムの提供を行い、科学への興味やものづくりへの興味をより多くの子どもたちに高めてもらえるよう努めていく。					

会計名			夢と学びの科学体験館管理運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	夢と学びの科学体験館の適切かつ効率的な運営を図るため、施設の維持及び安全管理を行い、科学の楽しさを体験できる機会を提供する。			主たる内容	○サイエンスショーの実施 ○館内施設機能を維持するための各種点検や清掃、保守管理、警備等の実施			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	市民		事業期間	平成27年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>サイエンスショーの実施</li> <li>加藤与五郎実験教室 中止</li> <li>科学体験講座の実施</li> <li>簡単工作の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>サイエンスショーの実施</li> <li>加藤与五郎実験教室の実施</li> <li>科学体験講座の実施</li> <li>簡単工作の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>サイエンスショーの実施</li> <li>加藤与五郎実験教室の実施</li> <li>科学体験講座の実施</li> <li>簡単工作の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>サイエンスショーの実施</li> <li>加藤与五郎実験教室の実施</li> <li>科学体験講座の実施</li> <li>簡単工作の実施</li> </ul>	
成果		サイエンスショー企画運営業務を委託し実施するとともに、科学体験講座、簡単工作を実施し、多くの子どもたちが科学の楽しさを体験することができた。また、加藤与五郎実験教室を実施し、子ども達に実験等体験学習を通して「発明発見科学する心」を育てることができた。							
課題		来館者のニーズを捉えつつ、科学への興味を高めるサイエンスショー、科学体験講座、簡単工作を実施していく。また、同志社大学と連携して加藤与五郎実験教室を実施し、子どもたちにより深く科学への興味を持たせる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		開館日数（日）			255	311	309	311	311
成果指標		来館者数（人）			94,831	154,022	155,321	201,000	221,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		41,292	38,381	43,516	58,494	合計	43,516,302 円	
	財源	特定財源	4,048	4,984	6,663	6,207	報償費	84,000 円	
		一般財源	37,244	33,397	36,853	52,287	需用費	14,385,628 円	
	職員人件費 ②		20,905	18,548	16,188	18,753	役務費	153,540 円	
	総事業費（①+②）		62,197	56,929	59,704	77,247	委託料	25,198,597 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金、土地建物貸付収入、実験ラボ参加料、簡単工作参加料					
6年度以降の事業費見込		0							
						使用料及び賃借料	2,445,387 円		
						備品購入費	1,239,150 円		
						負担金、補助及び交付金	10,000 円		

会計名 一般会計			プラネタリウム管理運営事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館	
3	2	5					担当係	夢と学びの科学体験館	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	プラネタリウムで一般投映や学習投映等を実施し、子どもたちを中心とした利用者の星や宇宙への関心を高める。				主たる内容	○一般投映や学習投映の実施 ○プラネタリウムコンサート等イベントの実施		
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	昭和56年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>一般投映</li> <li>学習投映（幼児園、保育園年長、小学4,6年生）：中止</li> <li>プラネタリウムコンサート</li> <li>プラネタリウム講演会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>一般投映</li> <li>学習投映（幼児園、保育園年長、小学4,6年生）</li> <li>プラネタリウムコンサート</li> <li>プラネタリウム講演会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>一般投映</li> <li>学習投映（幼児園、保育園年長、小学4,6年生）</li> <li>プラネタリウムコンサート</li> <li>プラネタリウム講演会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>一般投映</li> <li>学習投映（幼児園、保育園年長、小学4,6年生）</li> <li>プラネタリウムコンサート</li> <li>プラネタリウム講演会</li> </ul>	
成果		子どもたちの星や宇宙への関心を高めるため、更新したプラネタリウム機器により一般投映のほか、学習投映や特別投映を行い、市内外の子どもたちをはじめ多くの人に鑑賞してもらうことができた。また、プラネタリウムの特性を活かしたコンサートや講演会を行い、幅広い年齢層の人にプラネタリウム施設を紹介できた。							
課題		多くの人に楽しんでもらえるよう番組制作や投映方法について方策を立て、様々な番組等情報の提供を行うことにより、星や宇宙への興味を高めて来館者の確保に努める。							
O 計画 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	活動指標	プラネタリウム投映回数（回）			635	777	785	800	800
	成果指標	プラネタリウム観覧者数（人）			17,049	31,413	33,121	43,000	47,000
	他市との比較検証								
C 事業 コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		17,448	19,665	23,397	18,594	合計	23,397,079円	
	財源	特定財源	3,301	5,079	5,384	5,400	旅費	51,360円	
		一般財源	14,147	14,586	18,013	13,194	需用費	4,548,044円	
	職員人件費②		17,546	21,198	19,576	21,432	役務費	2,750円	
	総事業費（①+②）		34,994	40,863	42,973	40,026	委託料	14,226,200円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		プラネタリウム使用料					
6年度以降の事業費見込		0							
						使用料及び賃借料	4,322,725円		
						備品購入費	231,000円		
						負担金、補助及び交付金	15,000円		

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			一ツ木児童館管理運営事業				担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	5								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	一ツ木児童館を適切に管理運営をすることにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し情操を豊かにする。			主たる内容	一ツ木児童館の指定管理者を指定し、地域児童館の管理運営を行う。 開設場所 一ツ木福祉センター内				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン						
		対象者	市民		事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 実施V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、一ツ木児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにすることができた。								
課題		児童向けの行事を展開し、魅力的かつ安全な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		一ツ木児童館開館日数（日）			230	308	308	308	307	
成果指標		一ツ木児童館利用者数（人）			4,833	7,606	7,675	8,400	9,000	
他市との比較検証										
C事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		8,832	8,540	8,439	9,336	合計		8,439,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		8,439,000円	
		一般財源	8,832	8,540	8,439	9,336				
	職員人件費②		1,867	2,271	1,506	1,531				
	総事業費（①+②）		10,699	10,811	9,945	10,867				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			なののはな児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館			
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館			
3	2	5									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	子どもの居場所づくり								
	目的	なののはな児童館を適切に管理運営することにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し情操を豊かにする。				主たる内容	なののはな児童館の指定管理者を指定し、地域児童館の管理運営を行う。 開設場所 老人デイサービスセンターなののはな2階				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画								
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン								
		対象者	市民			事業期間	平成23年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績			4年度実績		5年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。			子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として医療法人光慈会を指定し、なののはな児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにした。									
課題		児童向けの行事を展開し、魅力的かつ安全な児童館の運営に努める。									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		なののはな児童館開館日数（日）				226	308	308	288	307	
成果指標		なののはな児童館利用者数（人）				3,713	6,379	6,393	7,000	7,700	
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費①		5,370	5,496	5,715	5,790	合計	5,714,676円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	5,714,676円			
		一般財源	5,370	5,496	5,715	5,790					
	職員人件費②		1,867	2,271	1,506	1,531					
	総事業費（①+②）		7,237	7,767	7,221	7,321					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0									
6年度以降の事業費見込		0									

会計名			施設管理事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	6								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	交通児童遊園を安全かつ効率的に管理運営することにより、屋外型児童厚生施設として子どもたちに健全な遊びの場を提供し、その健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	交通児童遊園の指定管理者を指定し、施設の適正な管理運営を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	市民		事業期間	昭和50年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。		
成果		児童にとって健全な遊び場であり、健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を、安全で効率的に管理運営することができた。								
課題		来園者が多く駐車場が混雑するため、誘導員を配置して安全の確保に努める。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		交通児童遊園開園日数（日）				223	288	277	290	290
成果指標		交通児童遊園遊具等利用状況（人）				824,756	1,285,964	1,345,593	1,400,000	1,500,000
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		131,142	144,567	141,799	162,882	合計	141,798,859円		
	財源	特定財源	44,944	59,231	69,969	65,308	役員費	33,905円		
		一般財源	86,198	85,336	71,830	97,574	委託料	140,948,534円		
	職員人件費②		3,360	2,650	2,635	3,444	備品購入費	816,420円		
	総事業費（①+②）		134,502	147,217	144,434	166,326				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		交通児童遊園遊具使用料、行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入、施設賠償責任保険金						
6年度以降の事業費見込		0								